

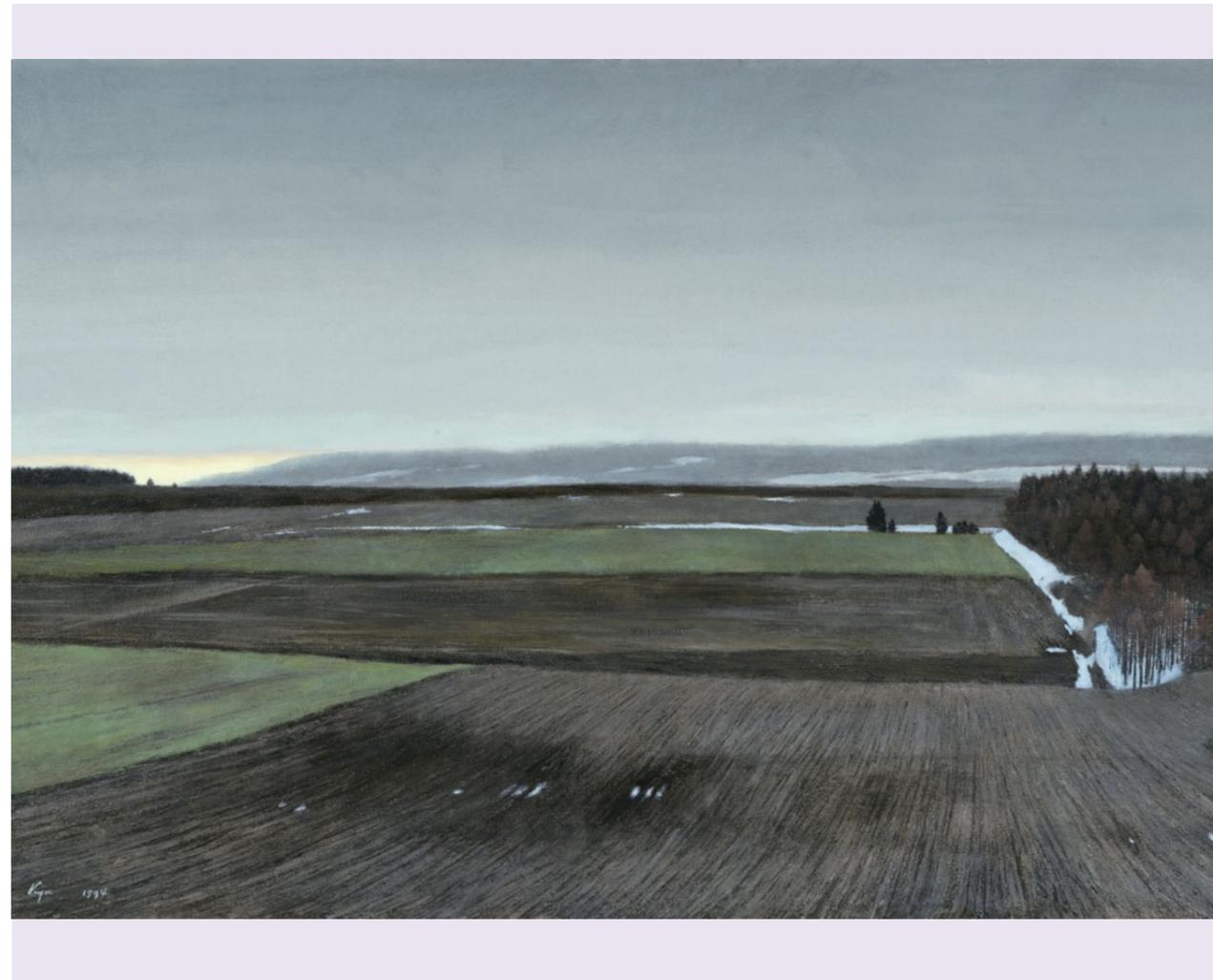
2020-2021年度 Vol.03

ガバナー月信

9 月号



Rotary International District 2570
GOVERNOR's Monthly Letter
Vol.3 September 2020



《春曉の丘》



基本的教育と識字率の向上月間
ロータリーの友月間

基本的教育と

識字率向上

Basic education and Literacy rate improvement

2020-21年度 国際ロータリー第2570地区ガバナー 相原茂吉 Mokichi Aihara

ロータリー財団の7つの重点項目(6つ+環境)の一つ「基本的教育と識字率の向上」は、歴史が証明する非常に重要なテーマである。

字が読めないと病気になっても自分の症状にあう薬が買えない。薬をもらっても用法・用量が分からない。農家であれば農業に拘わる資材や肥料が使えない。簡単な修理も説明書が読めなければ出来ない。選挙にいても候補者の写真が似顔絵でもない限り投票も出来ない。候補者の信条や立候補理由が理解できなければ独裁者にとっては都合が良いかもしれないが、その国の発展は大きく遅れてしまう。

安い賃金を求めて企業が海外進出をしようとしても、読み書きができない国には進出しようとは思わないであろう。産業が発達しないと国は発展していかない。

今、世界には読み書きが出来ない人が7億5000万人いるそうである。2017年のユネスコの調査では15歳以上の世界人口の1/6は読み書きが出来ない。識字率がほぼ100%の日本から見ると信じられない数字である。

そもそも日本人は伝統的に読み書きを重視してきた。江戸時代の寺子屋をはじめ、現行憲法にもその考え方が色濃く反映している。憲法26条を引用すると、「すべての国民は法律の定める所により、その能力に応じて等しく教育を受ける権利を有する」「すべての国民は法

律の定める所により、その保護する子女に普通教育を受けさせる義務を負う。義務教育はこれを無償とする」とある。

子供が将来、社会で活躍する為、身につけていかなければならない基礎的能力を等しく享受させるという考え方が根底にある。読み書きから始まり一般的な知識・教養を身につけさせることは基本的人権という事であり、国家の基本でもある。

低開発国に対し援助することを「援助行政」と言うが、その時最初に出てくる考え方が「パン」か「麦」である。いま食糧難で困っているのでは先ずは「パン」を供給するというのが一つの考え方である。箱物(橋や道路、鉄道、など)もこの考え方の延長であろう。一方パンは食べてしまえば、無くなってしまふ。それより小麦の作り方を教えれば、相手国は持続可能な食糧が生産できる。このような考え方は識字率を高める事に繋がってくる。

即ち長期的に世界を安定させ、貧困を起因とする紛争をなくす第一歩は、識字率を高める事だろう。正しい情報があってこそ、正しい判断も出来るようになる。読み書きはその土台である。今世界7億5000万人もの読み書きが出来ない人達やその子女たちの識字率を高めていくことは遠回りのようで最終的には世界の平和に大きく資すると思う。



キャブキャブキャブ

2020-2021年度 国際ロータリー第2570地区
会長エレクト研修セミナー

Rotary Opens Opportunities

ロータリー 世界の扉を開く

17世紀から19世紀半ば、帝国主義と呼ばれる時代があった。英国を筆頭に列強国は世界各地に植民地をもった。列強国は植民地から香料など必要物資を調達し、併せて繊維製品など自国の工業製品などを売り大きく繁栄した。しかし植民地に於いては現地の人々への教育は全く熱心ではなかったようである。

一方遅れて列強入りした日本は、植民地政策の柱の一環として学校教育に力を入れた。各地に学校を建設し、その結果日本の植民地となった国々では識字率が急速に向上した。先の大戦を経て、植民地時代が終焉し、一部は共産国となり、多くが民主主義国家となった。

帝国主義時代の植民地政策は、善悪を含め様々な評価があるが、こと識字率に関しては戦後の経済成長に大きな影響を与えたのは間違いない。当時、後進国と言われた国々の中で、日本の植民地だった国が最初に工業化に成功し、次々と発展していったのである。その大きな理由の一つは国民のほとんどが読み書きできる点にあった。識字率という一面だけでは歴史は評価できないが、

識字率がいかに大きな影響をあたえるか歴史は証明している。

長年にわたり Rotary が行っている人道的奉仕の下、基本的教育と識字率の向上を目指している事は、サステナブルな世界的見地から最も重要なテーマであることは間違いない。



ガバナーノミニー 就任挨拶

Governor Nominee Inauguration Speech

本庄南

村田貴紀 Takanori Murata



ご挨拶を申し上げます。ガバナーノミニーのご指名を受けました本庄南 RC の村田貴紀と申します。ご期待に添えるかどうか不安を抱えておりますが、一生懸命頑張りますので今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

ロータリーは、現在大きな変革の時代に入っております。クラブの自主性が尊重されるのは当然ですが、その為にも今まで以上に地区とクラブの連携が必要になると考えております。

そこでロータリーには様々な視点がございますが、一つの視点として国際ロータリーより発信されましたのでご紹介させていただきます。「社会で活躍する若きリーダーたち」最近では起業や事業を通じて社会をけん引し、地域活性に貢献している若い世代が増えています。未来の可能性を秘めた若きリーダーたちの中には、異業種間交流や社会貢献に関心を抱いている人が少なくありません。ロータリー入会の資格を十分に備えたこれら若い世代をクラブに迎え入れることは、ロータリーとクラブの未来にとっての必須課題です。しかしそのためには、まず相手をよく理解する必要があります。「若い世代の職業人と

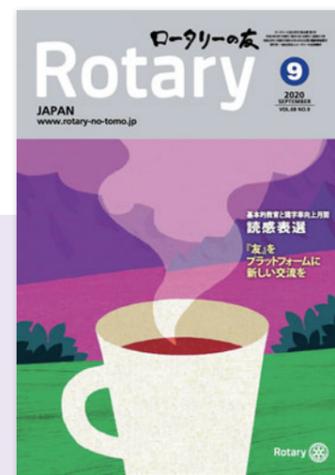
もに」キットには、若い世代の入会・参加促進のアイデアから具体的な方法まで、幅広い情報が紹介されています。今までのやり方にとらわれずに仲間を増やしていくための参考としてください。若い世代を理解するには、社会の変化とその影響について考えてみましょう。テクノロジーの進化のおかげであらゆるものを自分用にカスタマイズでき、何でも手に入る現代で、モノを所有するだけでは物足りないと感じる若者は多くいます。

そこに共通するのは「体験の追求」。それは、体験を通じて地域社会や世界のために役立ちたいという思いです。「そのチャンスを得られるのがロータリーです。」若い世代は情熱を注ぐことのできる何かを求めています。地域社会とつながり、その発展に貢献し、経験豊かな人たちとの交流を通じて自分の可能性を広げたいと望んでいます。「それができるのがロータリーです。」幅広い年代と多業種の会員が所属するロータリーでは、社会的な肩書や職業が何であれ、みんなが仲間となって友情を深め、地域社会のために一緒に活動します。伝統と革新が共生し、信頼と尊重の心で世代をつなぐのがロータリーです。

「ロータリーには、心を動かすストーリーがあります。大切なのは、それを伝えること。」



キャプションキャプション



「ロータリーの友」は ロータリアンを結ぶ懸け橋です

行田 ロータリーの友地区代表員 五十幡 和彦



9月は「ロータリーの友月間」です。この間の経緯を振り返ると2015-16年度から国際ロータリーの特別月間が変更になり、4月の「雑誌月間」がなくなりました。これに対してロータリーの友委員会ならびに同理事会は、改めて「ロータリーの友」について考える時間をつくってほしいと、9月を「ロータリーの友月間」に決めました。よって9月の「ロータリーの友月間」と10月の「米山月間」は、日本独自の月間になります。「ロータリーの友」は1953年1月に創刊されました。これは戦後1地区だった日本のロータリーが2地区に分割された1952年7月、分割後の2地区の情報を共有できるようにと発案されたものです。創刊号の発行部数は3,300部でしたが、現在の発行部数は約92,000部にまで増えています。

「ロータリーの友」の果たす役割

「ロータリーの友」は国内のロータリアン同士を結ぶ懸け橋として創刊されましたが、1980年7月号からは国際ロータリーの公式地域雑誌となります。その後RIの認可を受け、この雑誌はロータリーの機関雑誌として、各地域のロータリアンと国際ロータリーを結ぶ役割も担うこととなります。

この「ロータリーの友」と、国際ロータリー本部で編集・発行しているRI機関誌「ROTARY (元The Rotarian)」は、合わせて「Rotary Global Media Network」と称され、ロータリアンは、その地域で国際ロータリーから指定されているロータリー地域雑誌（日本の場合は「ロータリーの友」）または「ROTARY」を購読する義務が課せられています。

2020-21年度の新企画

今年度から「ロータリーの友」に新たな2つの新企画が登場しました。

一つは、マンガ「ポール・ハリスとロータリー」。ロータリーの創始者ポール・ハリスの生い立ちから「決議23-34」が制定されるまでのストーリーが1年にわたり連載されます。ロータリーの友ウェブサイトでも動画も掲載していますので、こちらも併せてご覧ください。

表紙の下の二次元バーコードからスマートフォンでもご覧になれます。

二つ目は、「大人の着こなし図鑑」です。ロータリアンが着る機会の多いビジネススーツに改めて着目し、毎月テーマを決めてビジネスファッションのミニ知識を紹介します。併せて着こなしに関するお悩み、質問、大募集です。また10月、4月には女性のビジネススーツが紹介される予定です。

投稿の際の注意点

投稿に関するお願いです。

- ①「ロータリーの友」について興味を持って読んで頂くためには写真が大きなポイントになります。そのために投稿写真についてのお願いです。
 - ・活動の様子がよく分かる写真をお送りください。
 - ・投稿する際は、データを加工せず、そのままの形でお願いします。
- ②原稿については
 - ・ポイントを絞って書いてください。
 - ・全国の読者に、皆さまや皆さまのクラブのことがわかるように説明を入れてください。
 - ・活動日を入れてください。（ご投稿は1カ月以内をお願いします）

また、投稿はウェブサイトからも出来るようになりました。『友』電子版ログイン ボタンの下にある「投稿をお待ちしています」ボタンをクリックしてください。なおこれまで通り、郵送やEメールでも投稿が出来ます。

結びに、「ロータリーの友」がロータリアンを結ぶ架け橋となり、それぞれのメンバーの活躍から、相互に学ぶ機会となる事を願って止みません。そのためにも多くのロータリーメンバーの活動紹介、投稿をお待ちしていますので宜しくお願い致します。



Visit ガバナー公式訪問

Official visit to the governor

Official Visit to the Governor

7/31
(金)

深谷東 R.C.

会長 平井久也
幹事 下妻賢司



キャプションキャプション

渋沢栄一翁で盛りあがる深谷の地で！

当初予定された4クラブ合同公式訪問は、新型コロナウイルス再拡大に伴い岡部ロータリークラブと2クラブ合同での開催となりました。入会3年未満の会員との懇談会から始まり例会へと。相原ガバナーが

らは分かりやすくR1、地区方針をご指導いただきました。また、当クラブは合わせて、ロータリー在籍50年表彰を実施させていただきました。

Official Visit to the Governor

8/11
(火)

志木 R.C.

会長 高橋健一郎
幹事 金剛光裕



キャプションキャプション



キャプションキャプション

ガバナー公式訪問を終えて

2020年7月15日、相原茂吉ガバナー、勝瀬義仁第2グループガバナー補佐、坂口孝地区幹事、和田尚也地区副幹事、高橋哲彦地区副幹事がカツパの街「志木」にお越しになりました。

まず、勝瀬ガバナー補佐からそれぞれメンバーのご紹介をいただき、相原ガバナーの格式高いご挨拶を雑談を交えながらいただきました。その後、クラブ紹介、ガバナーの思い、RI会長メッセージのDVD

を見終え、地区の現状、クラブの方向性、衛星クラブの考え方など約2時間のご指導をいただき、今後の課題が数多くあることが実感出来ました。

コロナ禍の中で、残念ながらプランBでの公式訪問となりましたが、「涼しくなったらまた志木に来るよ！」と帰り際にガバナーに声を掛けていただきましたので、次回お越しになれる際は、クラブのメンバーにも色々ご指導宜しく願い申し上げます。

Award 表彰



- PHP ボール・ハリス・フェロー
- MPHP マルチプル・ボール・ハリス・フェロー
- PHS ボール・ハリス・ソサエティ
- MD メジャードナー

- BF ベネファクター
- 米山 米山功労者
- 米山M 米山功労者マルチプル
- 米山MD 米山功労者メジャードナー



MPHP

川越
藤井 潔



PHP

朝霞
櫻井 元



米山 ×2

飯能
高橋 弘



MPHP

飯能
大木 重雄



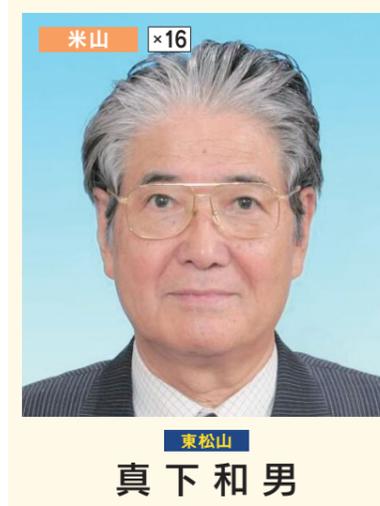
米山 ×4

寄居
浅見 克一



米山 ×2

東松山
山口 和範



米山 ×16

東松山
真下 和男



米山 ×2

飯能
吉田 武明

New Comer 新会員紹介 New Member Introduction



地区テーマ

友達をつくらう!

Let's make fellows!

熊谷東

氏名 **出井 計多**

入会年月日 2020.7.8

勤務先 ㈲テイ葬儀社

役職 代表取締役

生年月日 1979.11.18

紹介者 浅井純次



川越

氏名 **星 忠利**

入会年月日 2020.6.23

勤務先 日本生命保険㈱ 川越支社

役職 支店長

生年月日 1969.9.18

紹介者 片山幸雄・今泉 博



飯能

氏名 **坂本 厚**

入会年月日 2020.7.15

勤務先 ㈱メディカルプランニング

役職 代表取締役

生年月日 1980.7.18

紹介者 本橋 勝



飯能

氏名 **鳥居 崇**

入会年月日 2020.7.15

勤務先 ㈱サンワテクノス

役職 代表取締役

生年月日 1975.3.5

紹介者 島田秀和



越生毛呂

氏名 **田中 歳光**

入会年月日 2020.7.14

勤務先 ㈱TANAKAホールディングス
株式会社田中工業

役職 代表取締役社長

生年月日 1958.3.12

紹介者 堀越康司



熊谷

氏名 **鹿島 靖友**

入会年月日 2020.7.3

勤務先 埼玉りそな銀行 熊谷支店

役職 支店長

生年月日 1965.7.5

紹介者 松本光弘・染谷政示



所沢西

氏名 **深井 紀美子**

入会年月日 2020.7.7

勤務先 ㈱規

役職 取締役

生年月日 S.15.2.11

紹介者 鈴木真澄・木村孝子



飯能

氏名 **佐々木 翔**

入会年月日 2020.7.15

勤務先 飯能法律事務所

役職 代表弁護士

生年月日 1984.1.14

紹介者 高橋 弘



飯能

氏名 **山口 孝**

入会年月日 2020.7.15

勤務先 税理士法人 アスタクス

役職 副所長

生年月日 1979.11.21

紹介者 森 健二



飯能

氏名 **本間 由也**

入会年月日 2020.7.15

勤務先 こだまや法律事務所

役職 代表弁護士

生年月日 1982.2.9

紹介者 坂本淳二



寄居

氏名 **小 鮎 哲夫**

入会年月日 2020.7.1

勤務先 ㈱ロビン

役職 相談役

生年月日 S.31.1.5

紹介者 小宮俊光



熊谷東

氏名 **寿谷 光洋**

入会年月日 2020.7.15

勤務先 寿谷歯科医院

役職 院長

生年月日 1970.3.13

紹介者 小川 智



所沢東

氏名 **矢口 哲也**

入会年月日 2020.7.16

勤務先 三井住友信託銀行㈱

役職 所沢支店 支店長

生年月日 1971.2.15

紹介者 溝部晋也



飯能

氏名 **塩川 恭浩**

入会年月日 2020.7.15

勤務先 セカンドフィールド㈱

役職 代表取締役

生年月日 1980.7.10

紹介者 田辺 實



飯能

氏名 **中川 律子**

入会年月日 2020.7.15

勤務先 ㈱あきたベターライフ
[ベターライフ健やか]

役職 代表取締役

生年月日 1957.123

紹介者 大野泰規



飯能

氏名 **内沼 博史**

入会年月日 2020.7.15

勤務先 ㈲内沼商事

役職 代表取締役

生年月日 1957.3.26

紹介者 吉田武明



訃報

R.I.P.

謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

池田 友成 朝霞

◆ご逝去日
2020年7月14日(享年67歳)

◆ロータリー歴
1988年11月1日入会(在籍31年)

◆役職等
2005-06年度 朝霞RC会長
2015-16年度 オープンガバナー補佐



新 精一 深谷ノース

◆ご逝去日
2020年7月9日(享年72歳)

◆ロータリー歴
平成1年4月11日入会(在籍31年)

◆役職等
初代会長、2代会長



Rotary Region 1 & 2 & 3

ロータリー国際連盟

コーディネーター

NEWS

2020年9月号

発行: Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

第3地域 ロータリーコーディネーター補佐 滝澤 功治 (神戸須磨RC)

オンライン例会、ハイブリッド例会を開催しませんか

新型コロナウイルス(以下「コロナ」)の感染拡大が止まりません。感染者の確認は全都道府県に及び、大都市圏では毎日のように「過去最大の感染者数を記録」と報道されています。そのような中、しばらく例会を休止していたロータリークラブも、6月の緊急事態宣言の解除を受けて、ほとんどのクラブが例会を再開したようですが、どのような形で再開されたのでしょうか。

国際ロータリーは、コロナによるパンデミックを受けて、地区およびロータリークラブとローターアクトクラブが、会合やイベントをオンラインで行うか、中止または延期とすることを推奨しました。そこで、多くの地区やクラブが予定されていた会合のいくつかをオンラインで開催しました。それらの経験を通じ、今やオンラインによる会合の開催は、「特別なこと」ではなく、「選択肢の一つ」になりつつあるように思います。しかしその目的は情報の伝達や意見交換程度にとどまり、クラブが例会そのものをオンライン形式で開催したという例はまだまだ少ないようです。

私の個人的な経験ですが、関係しているいくつかの団体のうち、理事会などをオンラインで開催したところもあれば、机の配置などを工夫してあくまでも対面式の会合にこだわったところと様々でした。これはどうやらそれぞれの法人の監督官庁の指導によるものと推測されます。今、公益法人では、「出席者間の協議と意見交換が自由にでき、相手方の反応がよく分かるようになっている場合、すなわち、各出席者の音声や映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いに行える仕組みになっており、出席者が一堂に会するのと同様の相互に十分な議論が行うことができるという環境」であれば理事会等をWEB会議などのオンライン形式で開催してもよいという考え方が一般的なようです。

この「出席者間の協議と意見交換が自由にでき、相手方の反応がよく分かるようになっている」という考え方は、ロータリークラブの例会にも当てはまりませんか。互いの映像を見ながら、画面を通して直接会話することができれば、顔と顔を合わせた会合に劣らない交流を図ることができるのではないのでしょうか。

標準ロータリークラブ定款第7条(会合)第1節(例会)(b)には「会合の方法。例会は、直接顔を合わせるか、電話で、オンラインで、またはオンラインの参加型の活動を通じて開催することができる。」と規定されています。クラブ細則でオンライン例会を明示的に禁止していない限り、どのクラブでも理事会の決定で次週の例会からオンライン形式を採用することは可能であるはずですが、これまでの慣習を重んじて対面式にこだわっているクラブが多いように見えます。全員がオンラインで出席するのは寂しいと思われるなら、対面式とオンライン形式を併用した「ハイブリッド例会」はどうでしょうか。実際に出席した会員と、オンラインで出席した会員が画面を通して会話をしたり、一緒に卓話を聞いたりすることができる例会です。それでもまだ会員の中に抵抗があるようでしたら、クラブ細則で、会員がオンラインで例会に出席する回数に上限を設けるのも一案でしょう。

コロナによる影響をマイナスばかりではなくプラスに転じるように、オンライン例会に挑戦し、あなたのクラブの活性化のきっかけにしましょう。

第3地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 桑原 征一 (新居浜RC)

ご挨拶

本年度より第3地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐を拝命致しました第2670地区(新居浜ロータリークラブ)の桑原征一と申します。浅学非才の身ではありますが、関係各位の皆様方のご指導を頂きながら、与えられた責務を全うしていきたいと思いますので、どうかよろしくお願いたします。

さて、先ずは昨年度の地区ガバナー、各委員長、又、各クラブの会長、幹事、委員長他、全ての皆様方に感謝申し上げます。一年間本当にご苦労様でした。新型コロナウイルスの感染拡大の中、皆様方が計画された多くの活動が中止や延期となった事と思います。多くの人の想いを込めた事業を中止せざるをえなかった無念と失望は如何ばかりかと、拝察いたします。皆様方のロータリーに対する情熱や想いは事業が中止されたからといって、けっして消えるものではありません。この体験を次の方々に引き継いで、更に活発なロータリー活動につながるよう、ご尽力をお願い申し上げます。

また、本年度の地区、クラブの役員の皆様方、日本全国、コロナの大きな影響を受けている大変な時期に地区ならびにクラブの運営を担当される事、誠に苦労様でございます。地区協議会やその他の会合を開催出来なかった地区もあろうかと思います。自らの想い、情熱を直接肉声で届けることが出来ず、手探りで、地区または、クラブの運営に当たらざるを得ないもどかしさを感じられていることと思います。

残念ながら、現在の状況は我々が、対応策を講じなければなりません。今の時期こそ、地区役員、クラブ役員の方々の英知を結集しなければならない時期だと思えます。コロナは何時終息するかわかりません。今この状況の中でのロータリーの活動の在り方を見直してみたいかがでしょうか。ピンチを改革のチャンスと捉え、あらゆる方策を模索してみたいと思います。新しいタイプのロータリー活動が生まれてくるかも知れません。考えてみるとワクワクしませんか。クラブ運営や地区運営にWEBを活用することで、地域社会との連携に大きな効果が出るのではないのでしょうか。

ロータリー活動の基本は毎週一回の例会出席にあり、例会での会員同士の親睦が奉仕活動の活力の源泉であると信じております。ただ、それがかなわない時には、別の方策を考えなければなりません。どうか、各地区、各クラブの皆様方には、色々な方策をそれぞれ、検討していただきたいと思います。それが次の時代のロータリー活動の大きな力の源になると思えます。

今こそ、ロータリーの真の力を発揮する時です。みんなで一緒に頑張りましょう。

会員数

[2020年7月]

	例 会 数	会員数(人)									
		初 年	7 月 末 現 在	7 月 入 会 数	7 月 退 会 数	本 年 度 入 会 数	本 年 度 退 会 数	7 月 度 純 増 数	本 年 度 純 増 数	女 性 会 員 7 月 末 数	
第1グループ (11RC)	川越	0	95	97	2	0	2	0	2	2	3
	東松山	0	21	23	2	0	2	0	2	2	0
	小川	0	8	8	0	0	0	0	0	0	2
	坂戸	0	31	31	0	0	0	0	0	0	1
	越生毛呂	0	16	17	1	0	1	0	1	1	1
	川越小江戸	0	13	13	0	0	0	0	0	0	0
	川越西	0	19	20	1	0	1	0	1	1	2
	鶴ヶ島	0	26	26	0	0	0	0	0	0	2
	川越中央	0	29	29	0	0	0	0	0	0	0
	坂戸さつき	0	20	20	0	0	0	0	0	0	4
	東松山むさし	0	43	43	0	0	0	0	0	0	6
小計	0	321	327	6	0	6	0	6	6	21	

第2グループ (7RC)	朝霞	0	25	24	0	1	0	1	-1	-1	0
	志木	0	44	44	0	0	0	0	0	0	2
	富士見	0	40	40	0	0	0	0	0	0	0
	新座	0	27	27	0	0	0	0	0	0	2
	和光	0	5	5	0	0	0	0	0	0	2
	朝霞キャロット	0	10	10	0	0	0	0	0	0	0
	新座こぶし	0	8	9	1	0	1	0	1	1	2
	小計	0	159	159	1	1	1	1	0	0	8

第3グループ (11RC)	入間	0	37	37	0	0	0	0	0	0	2
	所沢	0	58	58	0	0	0	0	0	0	4
	飯能	0	60	68	8	0	8	0	8	8	1
	新所沢	0	22	22	0	0	0	0	0	0	2
	日高	0	16	16	0	0	0	0	0	0	3
	所沢西	0	30	31	1	0	1	0	1	1	4
	新狭山	0	16	16	0	0	0	0	0	0	0
	所沢東	0	42	43	2	1	2	1	1	1	2
	入間南	0	41	41	0	0	0	0	0	0	0
	所沢中央	0	21	21	2	2	2	2	2	0	2
	狭山中央	0	23	23	0	0	0	0	0	0	6
小計	0	366	376	13	3	13	3	10	10	26	

第4グループ (11RC)	深谷	0	57	57	0	0	0	0	0	0	11
	本庄	0	73	75	3	1	3	1	2	2	5
	秩父	0	49	49	0	0	0	0	0	0	1
	寄居	0	27	28	1	0	1	0	1	1	0
	児玉	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0
	岡部	0	15	15	0	0	0	0	0	0	1
	深谷東	0	66	66	0	0	0	0	0	0	0
	川本	0	7	7	0	0	0	0	0	0	0
	皆野・長瀬	0	11	11	0	0	0	0	0	0	0
	本庄南	0	13	14	3	2	3	2	1	1	2
	深谷ノース	0	29	29	0	0	0	0	0	0	1
小計	0	350	354	7	3	7	3	4	4	21	

第5グループ (10RC)	熊谷	0	89	90	1	0	1	0	1	1	3
	行田	0	59	59	0	0	0	0	0	0	5
	羽生	0	46	46	0	0	0	0	0	0	4
	加須	0	25	25	0	0	0	0	0	0	1
	熊谷西	0	10	10	0	0	0	0	0	0	0
	行田さくら	0	51	51	0	0	0	0	0	0	2
	熊谷東	0	26	28	2	0	2	0	2	2	2
	吹上	0	8	8	0	0	0	0	0	0	2
	熊谷籠原	0	27	27	0	0	0	0	0	0	0
	熊谷南	0	22	21	0	1	0	1	-1	-1	3
小計	0	363	365	3	1	3	1	2	2	22	

50RC	男性会員数	1465	1483	25	7	25	7	18	18
	女性会員数	94	98	5	1	5	1	4	4
	合計	1559	1581						●

【出席率】

この度新型コロナウイルス感染防止の為、各クラブ例会の自粛が行われています。また、2019年の規定審議会により欠席のメイクアップが年度内に拡張されました。以上2つの理由により正確な出席率の報告が非常に困難となっております。従いまして、今年度の出席率の月信報告はしばらく、お休みさせていただきます。

スケジュール

[2020年9・10月]

日 程	内 容
1日(火)	【公式訪問】越生毛呂RC
7日(月)	【公式訪問】朝霞キャロットRC
10日(木)	【公式訪問】東松山RC・小川RC・東松山むさしRC
11日(金)	【公式訪問】富士見RC
15日(火)	【公式訪問】朝霞RC
17日(木)	【公式訪問】所沢東RC
18日(金)	【公式訪問】川越小江戸RC・川越西RC
23日(水)	【公式訪問】新座こぶしRC
24日(木)	【公式訪問】秩父RC・皆野・長瀬RC
27日(日)	職業奉仕委員会・公共イメージ委員会合同セミナー
3日(土)	会員増強委員会セミナー
5日(月)	【公式訪問】和光RC
8日(木)	【公式訪問】新座RC
13日(火)	【公式訪問】所沢RC・新所沢RC・所沢西RC・所沢中央RC
14日(水)	【公式訪問】熊谷東RC・熊谷南RC・熊谷西RC・熊谷籠原RC
17日(土)	R財団セミナー
19日(月)	【公式訪問】児玉RC・本庄南RC
20日(火)	【公式訪問】行田さくらRC
27日(火)	【公式訪問】羽生RC
28日(水)	【公式訪問】加須RC

【今月の表紙】

《春暁の丘》油彩、キャンバス 80.3 X 130.3
1994年 株式会社 AOKI ホールディングス所蔵
うねりながら見通し良くどこまでも広がる畑と、光をはらんだ薄曇りの空が、画面を二分する。肥沃の黒土、芽吹く新緑、残雪の白がともに大地を彩るのは、北海道ならではの光景だろう。永年北海道を見続けてきた相原だからこそ発見できた風景の美しさである。

ガバナー月信 2020-2021年度 Vol.3

2020年9月1日発行

国際ロータリー第2570地区 地区事務所
〒355-0028 埼玉県東松山市箭弓町2丁目5番14号
ガーデンホテル紫雲閣3階
[TEL] 0493-21-2570 [FAX] 0493-21-2571
[mail] d-office@mail.rid2570.gr.jp
[Web] https://www.rid2570.gr.jp

【月信原稿送信先】 info2020@rid2570.gr.jp
ガバナー月信編集委員会 八木拓也